

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	597	926	155.1%
無言電話	90	123	136.7%
計	687	1,049	152.7%

2 相談の形態

	11月末現在	12～2月	2月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	655	271	926	88.3%	155.1%
電話	622	261	883	84.2%	160.0%
メール・手紙	32	9	41	3.9%	95.3%
面接調査	1	1	2	0.2%	100.0%
無言電話	110	13	123	11.7%	136.7%
計	765	284	1,049	100.0%	152.7%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	48	5.2%
通告	6	0.6%
関係機関紹介	45	4.9%
助言	619	66.8%
その他	208	22.5%
計	926	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	8件
県教育委員会	8件
市町村	31件
その他	7件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	64	6.9%	145.5%
5月	70	7.6%	200.0%
6月	80	8.6%	210.5%
7月	65	7.0%	151.2%
8月	56	6.0%	207.4%
9月	154	16.6%	197.4%
10月	96	10.4%	86.5%
11月	70	7.6%	127.3%
12月	66	7.1%	104.8%
1月	96	10.4%	181.1%
2月	109	11.8%	218.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	926	100.0%	155.1%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	220	61.3%
女	126	35.1%
不明	13	3.6%
計	359	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	18	7	25	2.7%	80.6%
体罰	3	1	4	0.4%	100.0%
虐待	16	3	19	2.1%	73.1%
不登校	38	8	46	5.0%	121.1%
学校関係	104	31	135	14.6%	132.4%
交友関係	75	15	90	9.7%	145.2%
思春期	76	11	87	9.4%	79.8%
家族	36	12	48	5.2%	87.3%
メディア関連	4	2	6	0.6%	75.0%
その他	179	83	262	28.3%	206.3%
子育て	106	98	204	22.0%	582.9%
計	655	271	926	100.0%	155.1%

昨年度同時期と比較し、「交友関係」「学校関係」に関する相談が増えている。
「その他」は、特定の相談者からの架電等により、件数が増加している。
「子育て」は、12月中旬から架電が継続している母親からの相談で、昨年度より全体の件数が増加している。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	9	7	16	4.5%	123.1%
体罰	3	0	3	0.8%	—
虐待	6	0	6	1.7%	75.0%
不登校	1	1	2	0.6%	66.7%
学校関係	17	4	21	5.8%	210.0%
交友関係	58	13	71	19.8%	144.9%
思春期	60	11	71	19.8%	136.5%
家族	17	5	22	6.1%	157.1%
メディア関連	2	0	2	0.6%	200.0%
その他	94	51	145	40.4%	537.0%
計	267	92	359	100.0%	202.8%

「その他」の相談件数増加は、(1)と同様である。昨年度同時期と比較して、「学校関係」の相談が増えている。高校生からの進路等に関する悩みが相談されている。
「思春期」では性別の違和感への相談が複数含まれる。

(3) 相談者別

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	267	92	359	38.8%	202.8%
家族	327	163	490	52.9%	145.0%
関係者等	61	16	77	8.3%	93.9%
計	655	271	926	100.0%	155.1%

昨年度同時期と比較して、子ども本人からの相談が増加している。配布した周知カードの影響も継続していると思われる。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	11月末現在	12～2月	2月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	37	8	45	12.5%	128.6%
小学校高学年	49	10	59	16.4%	184.4%
中学生	52	16	68	18.9%	170.0%
高校生	104	48	152	42.3%	389.7%
その他・不明	25	10	35	9.7%	112.9%
計	267	92	359	100.0%	202.8%

小学校低学年から高校生まで、全体的に相談件数が増加している。高校生からの増加は(1)と同様の理由もある。小学校高学年からの相談は、「交友関係」が多くみられる。